

生徒会通信HP

発行元

札幌市立
新琴似北中学校
学校HP係

他校の取組を刺激に

さっぽろっ子サミットは札幌市内の中学生が集まりより良い学校づくりについて話し合う教育イベントです。札幌市教育委員会が主催し、札幌市立中学校の生徒代表が参加します。第1回は2024年9月



交流中＝中央左 副会長、中央右 会長（飯間教諭撮影）

5日に札幌市白石区で開催されました。参加校は札幌市立中学校97校から生徒代表が参加しました。目的は生徒同士が学年や学校の垣根を越えて交流し、「笑顔があふれる楽しい学校」にするためのアイデアを出し合うことです。話し合われたテーマは、学年を超えた交流の方法、いじめのない空気づくり、他校の取り組みを知ることで視野を広げるの3点です。今年は8月18日(月)に、札幌コンベンションセンターで行われました。



18日、発表中＝中央左 会長、中央右 副会長

今後の生徒会活動に活かしたい

今回、29のグループに分かれて交流されました。司会は札幌市立の高校生アドバイザーが務めてくれました。テーマは、さっぽろっ子宣言『プラスのまほう』に込められた思いや願いを実現するために私達ができることでした。

このテーマにのっとり、グループごと『学校で大切に思っていること』や『よりよい学校にするための工夫』などについて交流しました。生徒会担当の飯間教諭に「よると、「本校からは、会長、副会長の2名が参加しました。会長、副会長の2名は、本校生徒会の取組を堂々と説明していました。また、他校の取組に大いに刺激をうけ、本校での今後の生徒会活動に活かしていきたいとの感想も述べていました。」とのこと。「今年度で2年目となったさっぽろっ子サミットです。この取組を継続していくことで本校はもとより、市内中学校の生徒活動がより活発になってほしいと期待しています。」